

# とっとり県政だより

2021(令和3)年9月号 通巻737号 毎月1日発行

2021

子どもたちが描いた手作りのせき板で、田んぼダムの実証を進める鳥取市河内地区。  
貯水効果や作物への影響などを検証し、取り組みの拡大につなげていく。  
(写真提供=河内環境保全の会)



## 目次

P2

特集

### 地域で取り組む 「流域治水」

～共助と協働で命を守る～

P5・6 県政トピックス

- 収入証紙を9月末で廃止
- 「合理的配慮の提供」が義務化
- コロナワクチンのデマに注意

## あるくと健康! うごく元気! キャンペーン

健康づくりに取り組んでポイントを貯めると、素敵な景品が当たるキャンペーンを開催中です。ポイントは日々のウォーキングやスポーツ活動、健康診断の受診などで獲得可能。楽しみながら健康的な生活習慣を身に付けましょう。応募は11月末まで。詳細はウェブページをご覧ください。

☎ 県庁健康政策課

☎0857-26-7861 F 0857-26-8726

<https://www.pref.tottori.lg.jp/286510.htm>



DATA

県人口/549,941人(男 262,676人、女 287,265人)  
世帯数/219,804世帯 (2021年7月1日現在推計)

# 共助と協働で命を守る 地域で取り組む「流域治水」

頻発する大規模水害に備え、行政ほか住民や事業者が協力して被害を減らす努力が不可欠となってきており、地域全体で取り組む対策「流域治水」が進んでいます。ただし、最後に命を守るのは自分自身。いつ、どこへ、どのように避難するか。日頃からの意識がいざという時の確かな判断につながります。

## 治水対策は全員参加の時代へ

山林や市街地に降り注いだ雨水は地中や地表を通り、やがて地域で一番低いところにある川に集まります。上流から下流まで、水の集まるエリア全体が「流域」。これまでの治水対策は、ダムや堤防によって流域から流れ込む雨水をいかに川から溢れさせず、閉じ込めたまま海へ流すか、というのが主要なテーマでした。

しかし、記録的豪雨など、想定を超える規模の雨量に対して、河川の対策のみでは限界があるのも事実。堤防のかさ上げには膨大な費用や年数を要することに加え、将来的には気候変動に伴う大雨頻度の増加など、更なるリスクの増大が懸念されています。

必要なのは、川の外の広いエリアに目を向ける「流域治水」への転

換。河川整備はもちろんのこと、例えば、▽発電ダムの治水利用▽ため池や田んぼでの雨水貯留▽遊水地（川の水を計画的に溢れさせる場所）の造成▽危険な土地からの移転▽防災教育や避難訓練の徹底など、住民や企業を含むあらゆる主体と連携しながら、多角的な視点で治水対策に取り組む考え方です。

「流域治水」は地域資源を総動員して雨水を受け止め、総合的なリスクマネジメントによって被害の最小化を目指す、地域全員参加の治水プロジェクトなのです。

## 進む流域治水プロジェクト

流域治水は、川の流れ方、ダム・堤防の整備や周囲の農地、市街地形成のあり方など、地域それぞれの状況に応じた戦略が必要です。県内でも主要な水系（同じ河口につながる川の流れの体系）ごとのプロジェクトが検討されていますが、最も重要なポイントは地域の合意形成。流域治水の目的や取り組みへの理解に加え、上流と下流でのリスクの分担や土地の利用規制などに伴

平成30年7月豪雨で浸水した倉敷市真備町(岡山県)

## ▶流域治水の取り組みイメージ

対策の  
3つの柱

- ①氾濫をできるだけ防ぐ
- ②被害対象を減少させる
- ③被害の軽減と早期の復旧・復興

右図:流域治水のイメージ(国土交通省資料より)



### 住民もできることから 少しずつ

おもかげ  
鳥取市面影地区自治会長  
いなだ むねかず  
稲田 宗万さん  
(大路川流域治水協議会)

一級河川の袋川と大路川に挟まれたエリアに位置する面影地区。過去の大雨では、増水した大路川へ地区内からの排水が間に合わず、冠水・浸水に至った経験があり、自治会長の稲田さんも危機感を募らせています。「行政の河川整備は大切だが、それで全てを解決できるわけではない。住民も、自分にできることを少しずつでもやっていかなければ」。

しかし2000戸以上を擁する地区全体で取り組みを進めることは簡単ではありません。自治会では「具体的な事例を目に見える形で示すことで、住民の意識を高めていきたい」と、まずは公民館に雨水貯留タンクを設置し、河川への排水を減らす試みを計画しています。

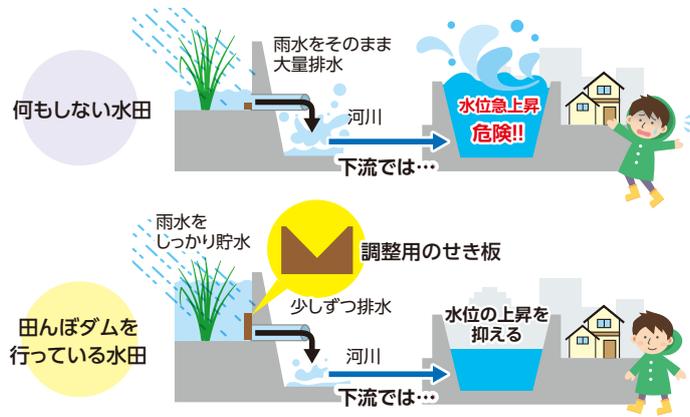
また、「流域治水を考えることは、コミュニティーの希薄化や高齢化、農業の担い手減少といったさまざまな地域課題へ向き合うことでもある」と稲田さん。住民が主体となって取り組む災害に強いまちづくりは、誰もが支え合い、安心して暮らすことのできる未来へとつながっています。

### 田んぼダムの仕組み

#### 田んぼが街を救う

大路川流域でも試験的に行われている田んぼダムは、水田が本来備えている貯水力を治水に生かす取り組み。排水口を調整して雨を水田にたっぷりとどめ、水路や河川の増水を抑える仕組みです。

県内全ての水田で10cmずつ水を貯めたとすると、その総量はおよそ2110万㎡。これは県の三大湖沼に数えられる「東郷池」(湯梨浜町)の3つ分近くに相当する貯水量です。私たちの食や文化を支えるだけでなく、水害から地域を守る貴重なとりでとして、今、田んぼに大きな期待が寄せられています。



☎ 県庁河川課(治水関係)  
☎ 0857-26-7386  
☎ 0857-26-8132  
✉ kasen@pref.tottori.lg.jp

う負担・損害の調整も必要です。どのような考え方で、どうやって水害から街を守るのか、流域全体の共通理解と主体的な協力がなければ、戦略を立てることも実行することもできません。

県では、過去に何度も浸水被害が発生している大路川(鳥取市)をモデルケースに、地元8地区と協力して流域治水に取り組む試みを実施中。住民との協議会では、流域全体での雨水貯留対策に前向きな意見が出るなど、地域一体となった治水対策への理解が広がっています。

地域の共助と協働があつて初めて力を発揮する流域治水。大路川の成果が各地に展開され、水害への備えが一層進んでいくことが期待されます。

## 命を守る「避難スイッチ」

浸水被害の対策に加え、日頃の防災教育や避難行動の徹底によって住民の命を守ることも、流域治水の大切な目的です。

220人以上の尊い命が失われた平成30年7月豪雨。避難を呼び掛ける情報は何度も出されていたのに、なぜ多くの人が逃げ遅れたのでしょうか。国の検証では、過去の経験に基づく認識の甘さや自分だけは大丈夫という思い込みが避難行動の妨げとなった可能性が指摘されています。「今まで大丈夫だったから今回も大丈夫、このまま家にいる間に何事もなく終わってほしい」と思うのは人間のさが。しかし状況を過小評価し、避難をためらうことは、取り返しつかない結果を招きかねません。



矢守克也教授

いざという時に迷わず行動するための工夫として注目されているのが、京都大学防災研究所の矢守克也教授が提唱する「避難スイッチ」。気象状況や

身近な異変などを基準に、避難のタイミングをあらかじめ決めておくという取り組みです。「隣の川の水位がここまで来たら逃げる」と具体的に決めておけば、判断に悩むことはありません。矢守教授は「情報を行動にひも付けるものが避難スイッチ」と説明します。

自分の避難スイッチを決める第一歩は、地域のリスクを知ること。まずはハザードマップで自宅の周囲が浸水想定区域に含まれているかどうか確認してみましょう。水害は多くの場合、避難の時間が残されている災害です。万一の際に生死を分ける判断を誤らないよう、あなたの避難スイッチをぜひ考えてみてください。

### 問 県庁危機管理政策課(防災関係)

☎0857・266・7584

☎0857・269・8137

✉kikikanri-sesaku@pref.tottori.lg.jp

「あんしんトリピーナビ」は鳥取県が多言語で提供する総合防災アプリ。あんしんトリピーメールの防災情報や避難場所の情報、河川・道路のライブカメラ映像などをまとめて確認できます。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/toripynavi/>



## 地域で考える「避難スイッチ」

地域ぐるみで「避難スイッチ」に取り組む鳥取市南大覚寺町内会は、その全域が浸水害の心配されるエリア。専門家のアドバイスを受け、過去の記録や体験も共有しつつ、分かりやすい避難スイッチや安全な避難場所を検討しています。

目的は、誰一人取り残さないこと。みんなで納得して決めたスイッチであれば、いざという時も声を掛け合って行動できます。



避難スイッチの情報を地域で整理

## 【スイッチを決めるポイント】

1 情報	市町村の避難情報や気象庁の気象情報など
2 身近な異変	川の水位や道路の冠水など見慣れている状況の変化
3 人からの呼び掛け	隣人からの声掛けや電話などでの連絡など

## 警戒レベル4「避難指示」で必ず避難

気象状況や河川水位の状況などを基準に市町村が発令する「避難情報」。レベル4「避難指示」では、必ず全員が危険な場所からの避難を完了させてください。

地域の「避難スイッチ」を踏まえながら、早めの行動を心掛けましょう。

避難情報等 (警戒レベル)			河川水位や雨の情報 (警戒レベル相当情報)	
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	防災気象情報(警戒レベル相当情報)	
			浸水の情報(河川) 土砂災害の情報(雨)	
5	災害発生又は切迫	命の危険直ちに安全確保!	緊急安全確保	5相当 氾濫発生情報 大雨特別警報(土砂災害)
~~~~~ < 警戒レベル4までに必ず避難! ~~~~~				
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示	4相当 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難	3相当 氾濫警戒情報 洪水警報 大雨警報
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報	2相当 氾濫注意情報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	1相当



## 多様化図り、利便性アップ ～収入証紙を9月末で廃止～

### 収入証紙に代わる納付方法

#### ①窓口納付

現金、クレジットカード、電子マネーで納付が可能。



〈例〉

- 運転免許証の更新手数料
  - 旅券の発給手数料(県への納付分のみ)
- ※ 国へ納付する手数料は、収入印紙での納付となります。

#### ②電子納付

インターネットでの申請と合わせて、Pay-easy・クレジットカードによる納付ができます。

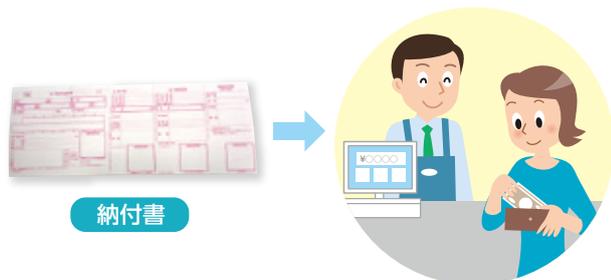
〈例〉納税証明書の発行手数料



#### ③納付書による納付

コンビニ・金融機関で、現金での納付ができます。

〈例〉講習受講料、県立高校入試の受験手数料



納付書

県に手数料を支払うときに使用される「収入証紙」。9月末で廃止し、販売を終了します。今後は多様な方法で納付が可能になり、利便性が向上します。

証紙は、購入場所や時間が限られる、国が発行する「収入印紙」と紛らわしい、誤購入したときの還付手続きが煩雑などの問題がありました。こうした不便解消のため納付方法を変更します。10月以降に県庁や総合事

務所、運転免許センターなどで申請手続きを行う場合は、納付窓口(①)で手数料の納付ができます。運転免許証の更新や旅券発給の手料は、この方法に移行。現金やクレジットカード、電子マネーで支払いが可能です。

県の窓口に向く必要のない手続きは、電子納付(②)ができます。電子納付は、電子申請と同時にPay-easy(※)やクレジットカードで支払う方法。いつでもど

こでも払い込みが可能です。このほか、県が発行する納付書によりコンビニや金融機関で現金を納付し、納付済みの証明書を県に提出する方法(③)などもあります。

証紙廃止後の納付方法は、手数料の種類によって異なります。詳細は、申請窓口にお問い合わせください。

経過措置として、来年3月末まで購入済みの証紙による納付を継続。払い戻しは、2026年9月末までです。

### 収入証紙の払い戻し

使用予定のない証紙は、還付の請求ができます。証紙の額面から手数料3.3%を差し引いて、指定の口座に返還。手続きや様式などの詳細は、ウェブページをご覧ください。

ご自宅に眠っている証紙がないか、この機会にご確認を。



<https://www.pref.tottori.lg.jp/296529.htm>

☎ 県庁会計指導課 ☎0857-26-7437 ☎0857-26-8147  
✉ kaikeishidou@pref.tottori.lg.jp

※インターネットバンキングやPay-easy対応のATMなどを利用して支払いができる、日本マルチペイメントネットワーク運営機構が運営する電子収納サービス



## ■少しの手助けで実践できる ～「合理的配慮の提供」が義務化～

### 「合理的配慮の提供」実施を支援

県内の民間事業者を対象に、社会的なバリアを除去する費用を助成しています。ご活用ください。

- 例／メニューの点字化、筆談ボードの整備など
  - 補助額／対象経費の2分の1(上限30万円)
  - 申請書／ウェブページに掲載
- <https://www.pref.tottori.lg.jp/263836.htm>



### 企業と共に「あいサポート運動」を普及



障がいの特性や必要な配慮などを理解し、ちょっとした手助けをする「あいサポーター」。県は、従業員を対象に「あいサポーター研修」を実施し、あいサポート運動の普及に取り組む企業を「あいサポート企業(団体)」として認定しています。要件や申請手続きなどの詳細は、ウェブページをご覧ください。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/168273.htm>



問 県庁障がい福祉課

☎0857-26-7675 ☎0857-26-8136

✉shougai Fukushi@pref.tottori.lg.jp

<https://www.pref.tottori.lg.jp/298663.htm>



障害者差別解消法が一部改正され、事業者による「合理的配慮の提供」が義務化されました。この合理的配慮の提供は、ちょっとした手助けと気遣いで実践できます。

合理的配慮の提供とは、障がいのある人が社会生活の中で直面する障壁(バリア)に対して、事業者が本人の希望に寄り添い、無理のない範囲で解消に取り組むこと。例えば、車いすの移動の補助や障がいの特性に応じたコミュニケーション

ケース(手話・筆談など)で応対することです。

県では、こうした合理的配慮の提供により、誰もが暮らしやすい地域社会をつくる「あいサポート運動」をいち早く2009年からスタート。社会的バリアの除去に取り組む企業への助成も行っています。

秋ごろには、合理的配慮の提供について理解を深めるシンポジウムを開催。詳細はウェブでご確認ください。

## ■振り回されず情報見極めて ～コロナワクチンのデマに注意～

### 噂やデマの例

#### ●ワクチン接種が原因で死亡者が増加した

→接種が原因で、何らかの病気による死亡者が増えるという知見は得られていません。また、「接種後の死亡」と「接種を原因とする死亡」は意味が異なります。科学的な根拠がないままに「接種後の死亡」を「接種を原因とする死亡」として紹介されていることがありますので、ご注意ください。

#### ●ワクチン接種で遺伝子が組み換えられる

→mRNA(※)は短期間で分解されます。人の遺伝情報(DNA)に組み込まれるものではありません。

厚生労働省「新型コロナワクチンQ&A」「新型コロナワクチンの副反応疑い報告について」を基に作成

### ワクチン詐欺・消費トラブルの相談窓口

- 新型コロナワクチン詐欺 消費者ホットライン  
☎0120-797-188(午前10時～午後4時)
- 消費者ホットライン  
☎188(最寄りの消費生活相談窓口につながります。)



問 県庁新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム

☎0857-26-7976 ☎0857-26-8168

ワクチンの副反応、効果などの専門的な相談  
新型コロナワクチン相談センター(9:00～17:15)

☎0120-000-406 ☎0857-50-1033

新型コロナウイルスワクチンに関して、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を中心に広がる誤情報(デマ)や噂。根拠のない情報に振り回されず、国や自治体などの信頼できる情報を確認し、冷静に見極めてください。

デマの一つに「ワクチンによる不妊」がありますが、実際に妊娠や胎児、母乳、生殖器に悪影響を及ぼした例はありません。国は、妊娠を計画中でも接種は可能と示し

ています。

情報入手の便利な手段として多くの人が利用するSNSやインターネット。全てをうのみにせず、発信元が信頼できるか、基となる情報源が示されているかなどを確認することが大切です。また、テレビや新聞など他の媒体との比較も有意義。

デマだけでなく、ワクチンに便乗した詐欺や悪質商法にも注意が必要。不安に感じることがあれば、ご相談を。

※ウイルスのタンパク質をつくる情報の一部。国内で接種されているワクチンは、このmRNAを注射する「mRNAワクチン」(2021年7月末時点)



## 読者の声 (7月号の意見・感想から)

- 特集記事に地元選手が紹介されていたので、オリンピックに興味湧き、応援したくなりました。(60代)
- 障がいの有無に関わらず、誰もが参加できる「ノバリア」のスポーツ教室。機会があれば参加してみたいと思いました。(40代)

- ワクチンの副反応が怖いので接種はしないと決めていましたが、記事を読んで、接種を前向きに考えようと思いました。(30代)
- 県政トピックスを読んで、電話リレーサービスのことを初めて知りました。知っておくことも大切ですね。(30代)

- ヤングケアラーの問題は、人ごとではないと感じました。周りが気付けるよう町内で協力していきたいです。(30代)



7月号には1,489人からご意見をいただきました。ありがとうございます。これからもご意見、ご感想をお待ちしています。



## 県産品プレゼント

応募締め切り 9月21日(火)必着

### フルーツくずもち (個包装20個入) [5名]

くずもちに使っているフルーツは全て県産のものに限定。香料や着色料を使用せず、果物本来の甘みと酸味が味わえます。イチゴ・キウイ・ブルーベリー・<sup>はなごしよがき</sup>花御所柿・二十世紀梨の5種類のセットです。



問 一般社団法人物産観光やすず(八頭町坂田)  
☎ 0858-72-3257

#### 応募方法

クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢と「県政だより」を読んだ感想・意見を書き、次のいずれかの方法でご応募ください。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。はがきなどに書かれた個人情報、感想・意見は、プレゼントの発送と「県政だより」記事作成の参考として使用し、これらの目的以外には使用しません。



- はがき 〒680-8570 鳥取県広報課「県産品プレゼント」
- 電子メール dayorip@pref.tottori.lg.jp
- 県ウェブページ応募フォーム  
<https://www.pref.tottori.lg.jp/dayorip/>



総合的なリスクマネジメントで被害の最小化を目指す、地域全員参加の治水プロジェクト「〇〇治水」。〇に入るのは次のうちどれでしょう。

ヒントは  
特集

- 1 流行      2 流域      3 流動

◎ 7月号のクイズの答えは「2ヤング」でした。

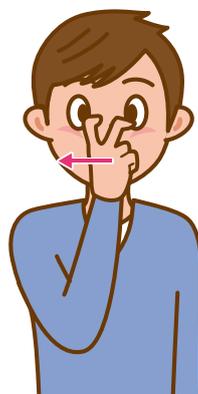


## 手話を覚えてみよう……「検診」

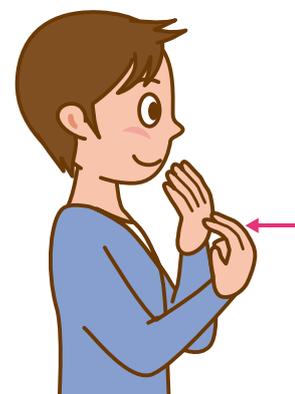
9月は「がん征圧月間」です。日本人の2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなると言われています。早期発見のために検診を受けましょう。

鳥取県のがんに関するデータやがんにならないための生活習慣など、がんについて知ってもらうポータルサイトを県公式ウェブサイト「とりネット」内に開設しています。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/73828.htm>



右手の曲げた2指の指先を目に向けて右に動かし



手のひらを自分に向けた左手甲を、曲げた右手2指でたたく

〈手話は一例です〉





## 焼きシメジの おろしあえ

さっぱりとした口当たりの一品です。

【協力】鳥取県食生活改善推進員連絡協議会



### 【材料】(4人分)

シメジ	160g
三つ葉	20g
大根	200g
豆腐ちくわ	1/2本
(A) 濃い口しょうゆ	小さじ1
酢・だし汁	各大さじ1

### 【作り方】

- ①シメジは石突きを取って小房に分け、焼き網やグリルなどで、焼き色が付くまで焼く。
- ②三つ葉はゆでて3cm長に、豆腐ちくわは3cmの短冊切りに切る。
- ③大根はすりおろし、軽く水気を切って(A)と混ぜ、さらに①②とあえる。

### 上手な減塩のコツ

三つ葉やシソ、ショウガなどの香味野菜、酢やレモンなどの酸味を加えると料理の風味が豊かに。塩分を控えた食事でも満足感が得られます。

### 動物愛護週間 企画展示を実施

動物愛護週間(9月20日～26日)に合わせて、県内の図書館では動物に関する本を集めた展示を実施します。ペットを飼っている人も飼っていない人も動物への理解を深め、共に幸せに暮らせる社会について考える良い機会です。詳細はウェブページをご覧ください。



☎ 県庁くらしの安心推進課

☎0857-26-7877 ☎0857-26-8171  
<https://www.pref.tottori.lg.jp/240625.htm>



### 「徳島木のおもちゃ美術館」 10月オープン!

徳島県からの  
お知らせ

徳島県の豊かな森林、木にまつわる産業や文化を学び、遊び、体験できる木育活動の拠点として、全国最大規模の「徳島木のおもちゃ美術館」がオープン! ご来館お待ちしております。



所 あすたむらんど徳島(板野郡板野町)

☎ 徳島県スマート林業課

☎088-621-2484 ☎088-621-2861  
<http://www.tokushima-toymuseum.com/>



厚生労働省鳥取労働局委託事業「高齢者活躍人材確保育成事業」

シルバー人材センターは  
こんなお仕事をしています。

【広告】

## シルバー人材センター 会員募集中!!

60歳以上の健康で  
働く意欲のある皆様

入会申込・お問合せは  
あなたの街の  
シルバー人材センターへ



庭木の手入れ、  
除草・草刈り、  
農作業補助など

生活支援、  
介護補助、墓掃除、  
屋内外の掃除

施設管理、  
駐車(駐輪)場管理など

大工仕事、襖・  
障子・網戸張替など

賞状筆耕、宛名書き、  
受付事務など

チラシの配布、  
経理事務、  
パソコンなど



公益社団法人  
鳥取県シルバー人材センター連合会

TEL.0859-37-2531 FAX.0859-37-2537

〒683-0812 鳥取県米子市角盤町1丁目76番地  
URL <https://www.torisilver-ren.com>



※広告は広告主の責任において掲載しています。広告内容などを県が推奨するものではありません。